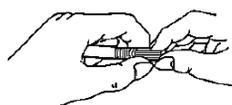


【腸内細菌検査（検便）】採便時の注意事項

「採便容器」と「便の採取方法」について下記内容をご確認ください。

採便容器キャップのはずし方



中指と薬指で本体を持ち、親指でキャップを静かにずらしながら、ゆっくりキャップを引き抜いてください。勢いよく引き抜くと中の保存液が飛び散る恐れがあります。



便の採取方法



スティック先端部の穴に便が埋まる程度採取してください。

【採取方法】

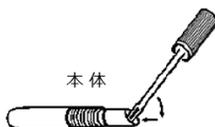
便の表面に「スティックの先端部を2~3回突き刺す」「回転させながら擦り取る」等

【下痢便の時の注意】

スティックの先端部全体に便をつけてください。



キャップの差し込み方



スティックを斜め上より本体に差し込み、パチンと音がするまで押し込んでください。

トイレの使用例

便を採取する際のトイレの使用例です。



【参考例】

基本的な採便方法

折りたたんだ
トイレトーパー
市販の採便シートを
ご利用頂くと便利です

※弊社では採便シートの取り扱いはございません。



【参考例：逆座り】

採便のための トイレの座り方

折りたたんだ
トイレトーパー

洋式トイレの場合は、反対向きに座って採取する方法があります。トイレトーパーを長めに取り、何重にも折り畳んで厚目にして便器の手前側に敷いてください。

トイレトーパーが濡れると便の重みで落ちてしまう場合があります。ご注意ください。

CAUTION!

その他 注意事項

- ✓ 採便容器内の便が検査必要量に足りないと判断した場合、「検査不能」と判定します。採取棒の先端に便がしっかり付着しているのを確認してから提出してください。
- ✓ 痔からの出血があったり、生理中でも検査結果に影響はありません。
- ✓ 採便容器は、直射日光を避け、室温保管してください。
- ✓ キャップを閉めた後、テープ止め等をしないでください。



ご不明な点やご質問など
お問合せください。

Tel : 06-6648-7157